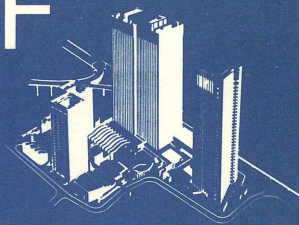


THE ROTARY CLUB OF TOKYO NEW-SOUTH WEEKLY REPORT



東京新南ロータリークラブ週報

March 31, 1989 No. 121

今年度のターゲット

(ロイス・アビー '88~'89 年度 RI 会長)



ロータリーに活力を—
あなたの活力を

PUT LIFE INTO ROTARY-
YOUR LIFE

本日の予定 1989 年 4 月 7 日(第 124 回)

卓 話『国際奉仕の寄附』

渡 邊 治 君/当クラブ会員

イリス商会(株)常務取締役

先週報告

1989 年 3 月 24 日 第 123 回

卓 話『ポリオプラス月間に因んで

—ロータリーにおもうこと—』

松 阪 麻樹生 氏/東京南 RC 会員

日本ポリオプラス委員会委員長(代行)

司 会:村 川 優 会長

♪ロータリーソング:「我等の生業」

ソングリーダー:福 田 恭 三 君

ニコニコボックス紹介:吉 田 用 親 君

来 客 紹 介:保 森 登 君

出席状況:会員 50 名中/出席 31 名/欠席 19 名
来客 8 名(地方 1 名・都内 7 名)

◎ガム地区大会の感想

田辺ガバナーノミニ

初めての国外での地区大会に、村川会長以下 13 名が出席されましたが、当クラブの若い会員の参加がなかったのは淋しく感じました。地区大会の内容よりも、初めて国外で開かれたことに意義があったと思います。

ガムに行って感じたことが二つあります。

パシフィック・ベースン地区での社会奉仕活動のビデオを見せてもらいました。地に足のついた、素晴らしい社会

奉仕活動に感動したことが一つ。もう一つは、同じ地区でありながら、コミュニケーションが悪く、ママ子扱いになっているという点です。

分区 4 クラブの次期会長、幹事、分区代理と懇談した際、「6 月 7 日東京での地区協議会に例年通り出席してほしい」と言った処、余りよい顔をしていない。よくきいてみると「私共は誰も物価高の東京のホテルに泊れる者はおりません。これまでも、当日の午前 2 時の飛行機で東京に行き、1 日協議会に出て、又、夜の飛行機でガムに帰って来ると、翌日の午前 2 時です。24 時間一睡もせず、しかも学ぶものは何もあります」とのことでした。「ガバナー月信」も英文のものはありません。「会長必携」も年度が始って 4 ヶ月経った 10 月ごろに着くそうです。私もこの分区の扱いを何とか改善する必要がある、と強く感じて帰ってきました。(文責会報委員会)

◎慶事披露

お誕生日 3 月 27 日 二 宮 利 泰 君

100% 出席 2 年 二 宮 利 泰 君

米山功労者表彰 保 科 正 君

河 原 勢 自 君

ニコニコボックス (順不同・敬称略)

村川 優 ガム地区大会も無事終了しました。

保科 正 ガム地区大会参加記念。

佐藤 定宏 初めて国外で行なわれた地区大会を無事に済ませて来ました。

二宮 利泰 誕生日元気で迎えることが出来ました。2 年間 100 % 出席できました。

山下 忠治 誕生日を迎えました。生きているってすばらしいことですね。

田中 武 長女が無事イギリスの美術学校へ旅立ちました。

川鍋 達朗 ワイフが 10 日間外国に行っておりまして本日帰って来ますので。ご心配有難うございました。

吉田 用親 久しぶりにニコニコを担当させていただきました。

3 月 24 日 8 件 ¥ 29,000

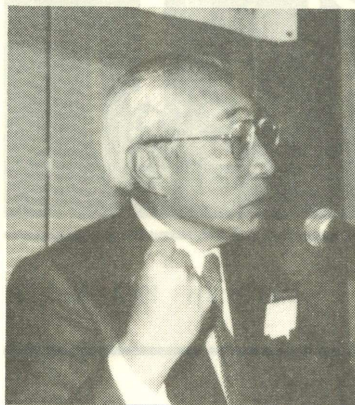
それぞれ、多額のご寄附を頂きました。有難うございます。

◎ビジター (敬称略)

栗津紫朗/広島中央 RC、仁杉知正/東京三鷹 RC、

田崎喜朗/東京西北 RC、柳田征史/東京目黒 RC、

神通 豊・関沢 義・戸川正悟・堤 正光/東京南 RC



松 阪 麻樹生 氏
東京南 RC 会員
日本ポリオプラス
委員会委員長(代行)

ロータリーのゴールデンルールといわれる標語に Service above self—He profits most who services best というのがあります。

日本語訳は、超我の奉仕—最もよく奉仕した人は最もよく報われる、があります。

この標語に対して、反対するという投書が『ロータリーの友』に来ます。曰く、「ロータリーの奉仕は何も見返りを求めないものであるべきなのに、最もよく奉仕した者は最もよく報われるというのはおかしい」

今日はこのことについての私の考えを述べてみたいと思います。

テレビにエチオピアの飢餓に瀕した子供達が映し出される。すべての人はああ可哀想だ、何とかしてあげたいと思います。しかし、次の日に会社に行けば忙しさにとりまぎれていつしか時がたち、結局は何もしない。これが大多数の人の現状です。

ロータリーは親睦を第一とし心の通いあった仲間のグループをつくります。そして毎年、会長・幹事・委員長、そしてガバナー、RI 会長などの役目についた方々は意義のある奉仕活動プロジェクトをみつけて呼掛けてくれます。すなわち、それらの人々は我々一般のロータリアンに“奉仕の機会”を与えてくれるのだと思います。

人生の喜びは、何か人の役に立つことができたという心の満足感から得られるものです。“奉仕”はいつも自分の真上にいくつものチャンスがありながらなかなか具体的に手が届かないもの、ロータリーはそのチャンス—オポチュニティー機会を与えてくれます。

こう考えるとはじめの標語が生きて来ます。

ポリオプラスキャンペーンはその一つです。自分の出した1万円が約350人の子供をポリオの脅威から守ることができる。具体的に、人間としてしてあげたいことが実行できる、幸せだと思います。

こんな気持ちでポリオプラス活動をとらえていきたいと思っています。

◎会員寄稿

『人生雑感』

芦部 政道君/国際標識(株)代表取締役社長

私は、こんな事を考えてみた。

人生からまわり、時には流れがある。

全てが良く行く時は、何にかもが良い方向に事がはこぶ。良い様に流れが運んでいる時は、夢中で気にはかけないが悪い事に流れが運ぶ時は、やる事なす事、全て悪い事が続く。そして苦境に立ち悩む。

小さい事までも大きく考えてしまう。私はそんな時“人生からまわり”と考え、時が解決してくれるのを待つ。頭の中では思っている、その時になると、なかなかその様な余裕はない。焦ってはならない。誰もが経験する事と思う。

春を前にして、スポーツが盛んに行われている。日曜日などスポーツ番組をテレビで夢中に見てしまう。ゴルフでも、良い時は、おもしろい様に全てが良くなる。悪い時は、ゴルフそのものがプロでも解らなくなってしまう自分へのプレッシャーを感じる。ますますだめになる。

人生焦ってはならない。全てが、自分との戦いであると考え。生きている人間にだけ感じられるものであろう。

常に良き流れに乗って、人生をおくりたい。良き流れに乗れる様に努力を続けたい。

◇他クラブ例会・例会費変更のお知らせ

東京日本橋東RC	4月3日(月)	夜間例会	18:00~
	4月3日より例会費	4,000円	
東京西南RC	4月4日(火)	夜間例会及び 観桜炉辺会談	
東京府中RC	4月5日(水)	東京武蔵府中RC 認証状伝達式に振替	
東京日本橋西RC	4月5日(水)を6日(木)	夜間例会	
東京四谷RC	4月6日(木)	東京新都心RC 認証状伝達式に振替	
東京神田RC	4月6日(木)	夜間例会	17:30~

◎次週予定 1989年4月7日(金)(第125回)

例会 12:30~13:00

第5回クラブ協議会 13:10~15:00

受付会計/柴本・宮澤 来客紹介/山下・岩瀬

ソングリーダー/福田 ニコニコボックス/竹島・ザルーム
各担当の会員の方は、11時50分迄にご出席願います。

会長=村川 優 副会長=沖 宏之 幹事=保科 正 会報=吉田用親
東京新南ロータリークラブ

〒107 東京都港区赤坂2-22-19 南部坂アネックス201号 TEL. 03-505-5976 FAX. 03-505-6004